

# 3月定例会



個人質問の様子

3月定例会は、3月2日から3月24日までの会期23日間で行いました。

この定例会では、笠岡市第6次総合計画や平成22年度予算などの議案が上程されました。慎重審議を行った結果、すべて原案のとおり決定しました。

また、3会派による代表質問、12人の議員による個人質問が行われました。

## 発議

●笠岡市議会の議員の定数を定める条例の一部改正

市議会議員の定数を24人から22人に改めました。次の選挙から適用されます。

●笠岡市議会委員会条例の一部改正

市議会議員の定数の削減に伴い、常任委員会委員の定数を改めました。

予算決算委員会 21名

(2名減)

総務文教委員会 8名

(変更なし)

環境福祉委員会 7名

(1名減)

建設産業委員会 7名

(1名減)

## 条例

●行政組織の変更に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

4月からの市役所組織の変更に伴い、3条例を改正しました。

●笠岡市建築確認事務等手数料条例の制定

建築確認、検査等の事務に係る手数料の額を定めるため、制定しました。

●笠岡市税条例の一部改正

個人市民税の寄附金控除の対象を規定するため、改正しました。

●笠岡市一般職の職員の給与に関する条例及び笠岡市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

労働基準法の一部改正に伴い、改正しました。

●笠岡市職員の退職手当に関する条例の一部改正

国家公務員退職手当法の一部改正に伴い、改正しました。

## 第6次笠岡市総合計画

この総合計画は、今後、笠岡市が取り組む重要施策を定めた大切な計画です。定住促進を最重要課題に位置づけ、「安全で快適なまちづくり」、「心豊かな人づくり」、「安心して暮らせるまちづくり」、「活気あるまちづくり」、「人と人がつながるまちづくり」の大きく5つに分けて計画を定めています。計画期間は、平成22年度から平成29年度までとなっています。

この総合計画の策定にあたり、市議会では、特別委員会を設置して長時間にわたり議論を重ね、その場に出た多くの意見を取りまとめて執行部へ送付しました。そうして出来上がった総合計画案が3月2日に上程され、3月24日の市議会本会議で全会一致で可決しました。